

平成22年4月30日

関係機関の長 殿

佐賀大学低平地沿岸海域研究センター
センター長 外尾一則
【公印省略】

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本学では文部科学省特別教育研究経費により、平成22年度から3年間の時限で、「有明海における環境変化の解明と予測プロジェクト」を推進しております。このたび、本プロジェクトの実施にあたって、有明海陸域負荷モデルを担当する非常勤研究員を募集いたします。つきましては、貴機関関係各位にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取りはからい願います。

敬具

記

1. 募集職名

非常勤研究員（講師：研究機関研究員）

2. 募集人数

1名

3. 所属

低平地沿岸海域研究センター

4. 募集分野

有明海における陸域負荷モデルの構築に関する研究

5. 職務内容

有明海へ流入する陸域からの各種負荷は、有明海生態系モデルの精度を大きく左右する。これまでに得られているL-Q式による一級河川順流域からの負荷と原単位法に基づく感潮域・直接流入域からの負荷に加え、土地利用の変化等による各種負荷の経年変化を精度良く見積もることは、有明海における環境変化の解明と予測を実施する上で極めて重要である。本プロジェクトでは、既往の研究成果と追加の現地調査ならびにGISや分布型モデルの活用により、陸域負荷の過去から未来に向けた経年変化を精度よくモデル化できる研究員を募集する。

6. 採用予定年月日

6月中旬以降、なるべく早い時期

7. 任期

年度ごとに更新する。佐賀大学非常勤研究員実施要項により、雇用期間は2年。ただし平成24年度末まで延長可。

8. 応募資格

- 1) 博士あるいはPh.Dの学位を取得している方、または採用日までに取得が確実な方。
- 2) 平成22年4月1日現在で博士の学位を取得後7年以内である方。
- 3) 強い熱意を持って有明海の研究にあたるができること。
- 4) 陸域負荷推定に関する分野で優れた業績があり、GISや分布型モデル構築の経験があること。

9. 応募書類

- 1) 履歴書（様式自由）

- 2) 研究業績リスト (様式自由)
- 3) 主な論文等別刷り 3 篇以内 (コピー可)
- 4) これまでの研究概要と上記の研究を行うにあたっての抱負 (A4 紙 1 枚程度)
- 5) 問い合わせに答えていただける方 2 名の氏名と連絡先

1 0. 応募期限

平成 2 2 年 5 月 3 1 日 (月) 必着

1 1. 選考方法

書類審査による選考と、場合によっては面接もおこなうことがある。

(面接に要する旅費は応募者の負担)

1 2. 待遇

国立大学法人佐賀大学臨時職員 (時間雇用)

基本給は 29 万/月程度を予定 [19 時間/週、時給 4, 100 円]。条件により通勤手当支給有り。

1 3. 応募書類送付先

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町 1 番地

佐賀大学 低平地沿岸海域研究センター センター長/教授 外尾一則

(封筒に「低平地沿岸海域研究センター非常勤研究員応募書類」と応募分野を朱筆すること。)

1 4. 問い合わせ先

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町 1 番地

佐賀大学 理工学部都市工学科・低平地沿岸海域研究センター 准教授 大串浩一郎

Tel: 0952-28-8686 Fax: 0952-28-8699 E-mail : ohgushik@cc.saga-u.ac.jp

1 5. その他

本公募は「男女共同参画」の理念に基づくものである。

以上